

<活動の様子>



松本紀夫フォトライブ
2013年9月16日(月・敬老の日) 午後1時～3時
場所：愛媛県美術館講堂(松山市内)

和田重次郎顕彰 アラスカ写真展
2013年9月23日(月)～9月29日(日)
午前9時～午後6時30分
場所：坂の上の雲ミュージアム2階展示ホール

星野直子トークショー 「星野道夫と見た風景」
2013年10月6日(日) 午後1時～3時
場所：愛媛県美術館講堂(松山市内)

和田重次郎顕彰 アラスカウィーク
2013年9月16日(月・敬老の日) 午後1時～3時
場所：愛媛県美術館講堂(松山市内)

松本紀夫
1937年 愛媛県松山市生まれ。写真家、作家、編集者。1960年代から1970年代にかけて、アラスカをめぐって撮影した写真や、星野道夫の著作の翻訳などによって知られる。2011年に「アラスカをめぐって」でNHKのドキュメンタリー番組に出演。2012年に「アラスカをめぐって」でNHKのドキュメンタリー番組に出演。

星野直子
1937年 愛媛県松山市生まれ。作家、編集者。1960年代から1970年代にかけて、アラスカをめぐって撮影した写真や、星野道夫の著作の翻訳などによって知られる。2011年に「アラスカをめぐって」でNHKのドキュメンタリー番組に出演。2012年に「アラスカをめぐって」でNHKのドキュメンタリー番組に出演。

主催：NPO法人和田重次郎顕彰会 共催：日米友好 アラスカ公演促進団
後援：松山市清水町二丁目18番地7 代表者土居貴美 TEL089-924-8286

「アラスカウィーク」のチラシ



9月16日13時～愛媛県立美術館講堂にて
松本紀夫フォトライブを開催しました。

和田重次郎顕彰「アラスカウィーク」の開催

<目的>

松山市出身の和田重次郎のアラスカ開拓者としての偉業と母セツへの孝養を描いたみかん一座ミュージカル「オーロラに駆けるサムライ～和田重次郎物語～」のアラスカ公演に向けて、広く松山市民等にその意義を周知したいとの思いから、和田重次郎の偉業とアラスカの大自然の魅力を紹介する様々な事業を、「和田重次郎顕彰アラスカウィーク」と銘打って展開する。

<事業内容>

○松本紀夫フォトライブの開催9月16日13時～愛媛県立美術館講堂

松山市出身の写真家松本紀夫氏によりアラスカの壮大な自然を写真や動画で紹介するほかアラスカの大地を犬ぞりで駆け回った和田重次郎の偉業も紹介しました。

○和田重次郎顕彰アラスカ写真展の開催9月23日～9月29日坂の上の雲ミュージアム2階展示ホール

和田重次郎の壮大で波乱に満ちた人生をパネルにするほか、母セツに送った現物の手紙等を展示することで、和田重次郎を広く知ってもらうとともに、松本紀夫氏や星野道夫氏等のオーロラやアラスカの大自然を写した写真を展示することで、市民や観光客に和田重次郎とアラスカを周知しました。

○「和田重次郎顕彰アラスカ写真展」オープニングイベントの開催9月23日13時～坂の上の雲ミュージアム2階展示ホール

和田重次郎顕彰アラスカ写真展のオープニング・イベントとして、アラスカのNPO法人「アジア・アラスカン・カルチャルセンター」の理事であり、アラスカ和田重次郎顕彰会 会長のトニー中沢氏を招いて、アラスカ公演の依頼書の授与式を開催するほか、みかん一座のミニミュージカルを公演するなど、アラスカ公演の実現に向けての周知啓発を図りました。



9月23日～9月29日坂の上の雲ミュージアム
2階展示ホールにて、和田重次郎顕彰アラスカ写真展を
開催しました。



9月23日13時～写真展のオープニングイベントを
開催しました。



10月6日13時～愛媛県立美術館講堂にて、
星野直子トークショー「星野道夫と見た風景」を
開催しました。

○星野直子トークショー「星野道夫と見た風景」の開催10月6日13時～愛媛県立美術館講堂

アラスカの大自然を撮り続けた写真家星野道夫氏の妻星野直子さんを招いてのトークショーを開催することで、アラスカの素晴らしさと魅力を紹介するとともに、和田重次郎の顕彰活動を紹介しました。

<市民の参画や他団体との連携>

アラスカ公演を予定しているみかん一座には、全イベントに参加してもらい、イベントの盛り上げを図ってもらった結果、「松本紀夫フォトライブ」、「和田重次郎顕彰アラスカ写真展」オープニングイベント、星野直子トークショー「星野道夫と見た風景」の各イベントでそれぞれ100名近くの方々に参加してもらいました。

また、「和田重次郎顕彰アラスカ写真展」のオープニングイベントには、多くの政経界の方々に参加していただき、アラスカ公演に向けての支援態勢を整えることができました。

<市民に対するPR>

- ・顕彰会ホームページへの掲載
- ・愛媛CATV等での報道
- ・「you tube」によるインターネット配信